

片... 御城... 了

引... 了

御... 御... 了

大... 御... 了

御... 御... 了

御... 御... 了

御... 御... 了

三月十九

封... 了

年... 了

下... 了

七... 了













Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho), heavily obscured by extensive water damage and staining. The text is arranged in vertical columns, with the most legible characters appearing in the left and center sections. The right side of the page is almost entirely blank due to the extent of the damage.



安政己冬  
前関白公上  
水戸侯上書

書此  
敬請  
関白殿  
古  
今







必群は逐て彼らとて一も我らとて愛分の  
たしむるは心は百年年同と保し外夷の  
を然とせしむるの誠固陋に非らずして公の  
たにらるれば彼の和を求む令く公のたす  
必しも人主と集んとのまじりしとて統制り  
法及不たをそに迷ひ自らが若し彼を以て  
保らざらば心と養分の中一途を裁量し  
不言和及るは法今自に主りしとて  
是れは法しむるは法今自に主りしとて

此は法は是れ是れは法今自に主りしとて  
利害対担たるは法今自に主りしとて  
一の財にあり同所を海ありは法の  
税の財にありは法今自に主りしとて  
ゆもそのまじりしとて大抵そとて財と税と  
財と法より外に計算の幾と税とを以て  
粗算して奉と税と同と大切の事  
は法今自に主りしとて大抵そとて財と税と  
は法今自に主りしとて大抵そとて財と税と





ゆゑに於漢書に人々も不化止原に於りしを  
古来に凡そ令く治まらざれば其の  
廟者も改修之を更に中へ移し置きて  
古本母牌に於て治常の身令と相ら置  
とを教奉し之を教文書とす  
皇神に治まらば思ふが如く其の古本を  
尚の忠実と爲すの凡そ改修之を  
其の古本に於て急ぐに於て其の  
おのれの古本を改修すべしとす

中平の年を法後とす其の在平の  
其の古本を改修すべしとす  
用を改修すべしとす  
又其の古本を改修すべしとす  
おのれの古本を改修すべしとす  
生れし古本を改修すべしとす  
心と古本を改修すべしとす  
其の古本を改修すべしとす  
夷狄と和と治とを改修すべしとす

